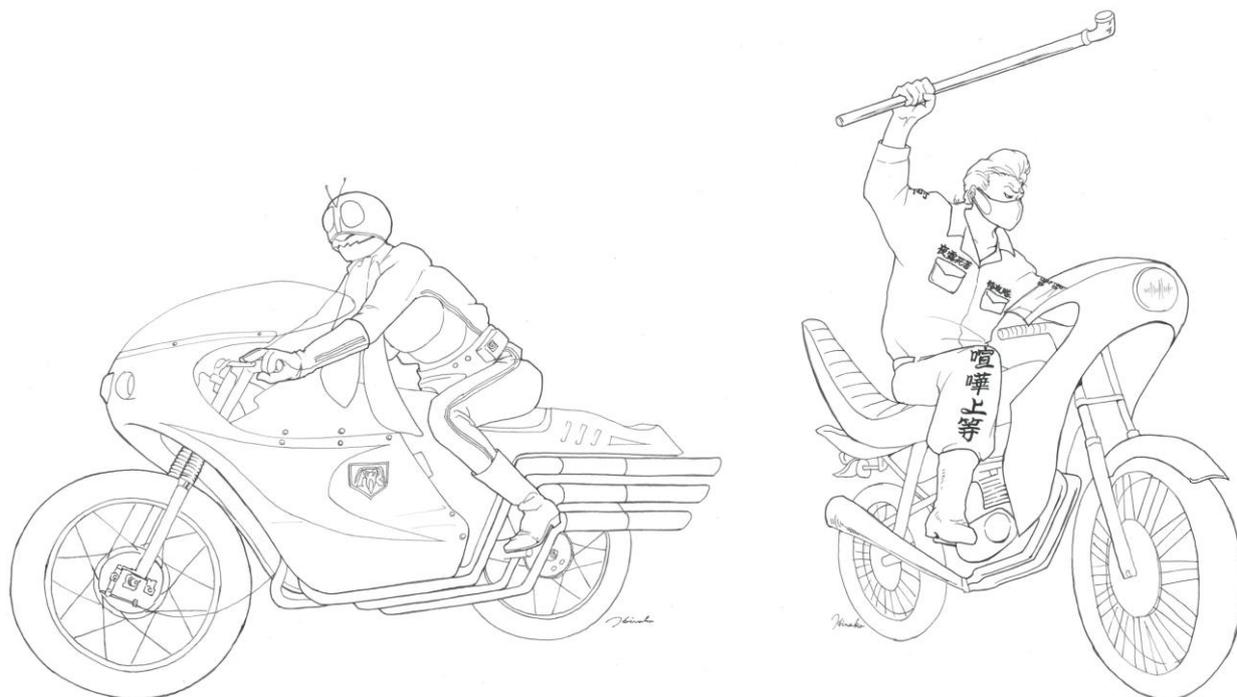


### 「バイクと社会」 3

#### 善と悪のバイク —ヒーローも暴走族もなぜバイクに乗るのか—



「仮面ライダー」というキャラクターがいます。日本で人気のある、テレビ番組のヒーローです。今も続いているテレビシリーズなので、知っている人もいるかもしれません。仮面ライダーは、その名前の通り「ライダー」なので、バイクに乗ります。バイクに乗って悪い敵のところに向かったり、バイクに乗ったまま敵と戦ったりします。

仮面ライダーのほかにも、「月光仮面」や「キカイダー」など、バイクに乗ったヒーローがいます。これらのヒーローは、昭和の時代（1926-1989年）に生まれました。仮面ライダーのテレビ番組が始まったのは、1971年です。1970年ごろは、ホンダやヤマハのような、日本のバイクの会社が大型バイクを作り始めて、世界で有名になっていった時です。

同じころ、「暴走族」という人たちも生まれました。暴走族は、バイク（ときどき車）に乗った悪い人たちのグループです。暴走族は、バイクで大きい音を出したり、道路でひどい運転をしたり、物を壊したり、別のグループとけんかをしたりします。暴走族は、バイクにのるときに「特攻服」という特別な服を着ます。グループみんなで同じ服を着て、同じ仲間だという気持ちを強くします。10人ぐらいの小さいグループから、2000人ぐらいの大きいグループまで、全国に1000以上の暴走族のグループがあったそうです。

仮面ライダーはヒーローなので良い人（善）です。暴走族は迷惑をかけたり暴力をふるったりするので悪い人（悪）です。善と悪の反対の人なのに、どちらもバイクに乗っています。ヒーローと暴走族に共通するところがあるのでしょうか。

それは、バイクに乗っていると、他の人から自分がよく見えるし、動きやすいということです。ヒーローは、バイクに乗って敵のところに向かったり、バイクに乗ったまま敵と戦ったりします。そのとき、もしバイクじゃなくて車に乗っていたら、どうなるのでしょうか。車にはドアや窓や屋根があるので、中が見にくくて、だれが乗っているかよくわかりません。敵に攻撃するときも、やりにくいでしょう。車に乗ったまま敵を攻撃しようと思ったら、窓から手を出すしかありません。それがバイクだったら、ヒーローの姿が見えるし、バイクに乗ったまま敵をなぐったり、武器を使ったりできます。

暴走族も同じです。バイクだったら、乗っている人の頭から足の先まで見えます。どんな特攻服を着ているか見えるので、同じグループか、違うグループか、すぐにわかります。また、バイクに乗ったまま木の棒を振り回したり、物を投げたりできます。警察に追いかけられたときに、クルッと回って逃げることもできます。ここでも、バイクの機動力が役に立ちます。

ヒーローと暴走族。善と悪のどちらもバイクに乗っています。バイクは、善にとっても悪にとっても、象徴的な乗り物かもしれません。だから子どもにとってバイクは憧れであり、悪のイメージでもあるのです。

(1178 字)

(2020.12 Written by Toru YOSHIKAWA)

(All pictures are drawn by Hinako FUJIMURA)

#### <参考資料>

- ・「くるくら」ウェブページ「どう変わった!?1973～2016年・40年に及ぶ暴走族構成員数とグループ数の推移」(2021.1.29 確認)

<https://kurukura.jp/kurunandesu/180328-2.html>



この作品はクリエイティブ・コモンズ 表示 - 非営利 - 継承 4.0 国際 ライセンスの下に提供されています。この作品を利用する場合は、「たどくのひろば」を出典として示してください。

例) 出典:「たどくのひろば」(<http://tadoku.info>)

This work is licensed under a Creative Commons Attribution-NonCommercial-ShareAlike 4.0 International License. When you use this work, please indicate the source as in the example above.